

## 原発の新・増設ねらいは明らか

# 国は、新型原発の開発をやめろ！

## 非公開の国際会議で、小型原発開発を公表

東日本大震災、福島第一原発の重大事故から8年が経とうとしています。いまだ多くの人が避難を余儀なくされ、福島第一原発の廃炉も進んでいません。世界のエネルギー政策は、福島事故以降、再生可能な自然エネルギー中心に向かっており、重大事故を起こした日本で、新しい原発を造ることなど考えられないことでした。昨年夏、経済産業大臣も、国会で、「(原発の)新設、建替えは全く考えていない」と答弁しました。

ところが国は、目立たないように、新型原発の開発を準備してきたのです。昨年11月には、22ヶ国から130人もの政府高官や研究者、原発メーカー関係者を集めた国際会議を、経産省内で開き、その場で、日本が新型の小型原発の開発を行い、2040年ごろまでに実用化する、との方針を発表しました。この会議は、開催することも発表されず、内容も非公開でした。新型炉の開発が、原発の新・増設につながるのには明らかなので、表に出したくなかったのでしょうか。

国は、二枚舌、秘密主義で原子力発電の生き残りをはかっているのです。

## 「高温ガス炉」の開発も再開を申請 市民に知らせずに予算付け

国が開発を進めるのは、小型の原子炉だけではありません。福島事故以来止まっていた「高温ガス炉」の研究を再開するために、研究炉の安全審査を申請しました。他にも、プルトニウムを効率よく燃やすための原発や、大都市の需要をまかなうた

**全造船関東地協労働組合**

【2019年1月11日】

一人でも誰でも入れる労働組合 **よこはまシティユニオン**

横浜市鶴見区豊岡町 20-9-505 TEL&FAX 045-575-1948 ホームページ <http://yuniyoko.sakura.ne.jp>

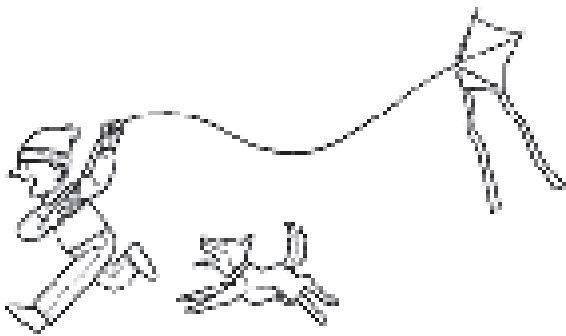
めの改良型の大型原発が必要などと理由をつけ、19年度予算で、10億円の研究開発費を概算要求しました。市民にはできるだけ知らせずに、「有識者」なる人たちや、原子力産業から意見を聞いたとして、勝手に進めているのです。

## 核廃棄物と廃炉事業を増やすだけ 核物質の地震対策こそ急務

国は、新型原発の必要性を強調しますが、新しい原発を造れば、処分方法を決められない核廃棄物が増えることに違いはありません。そして、新型炉もいつかは廃炉に。高速炉の「もんじゅ」は失敗し、廃炉方法も未確定。六ヶ所村での燃料再処理は、あきらめない。東海村の再処理工場の廃止には約1兆円かかり、福島第一や老朽原発の廃炉費用は、現時点でも約12兆円。これ以上次の世代に負の遺産を

残すことは許されません。

大地震がいつ襲うかわからない日本では、生み出されてしまった核物質を安全に保管することだけでも大変な事業です。国は、新型原発の開発を直ちに止め、廃炉と核物質の安全確保にこそ全力で取り組むべきです。【組合員H】



### ■ 故長尾さんの闘いを胸に

よこはまシテイユニオンの組合員だった長尾光明さん（故人）は、福島第一原発で働き、被ばくが原因で退職後に多発性骨髄腫（血液のガン）を発症し、労災認定されました。損害賠償を求めて東京電力を相手に裁判を起しましたが、東電は、労災認定はおろか病名すら否定。裁判所も長尾さんの請求を棄却しました（最高裁2010年4月）。

### ■ 原発で働く労働者と共に

原発は、電力会社を元請とした4〜8次の下請会社で稼働しています。3・11以降、多くの労働者が福島第一原発の収束作業に関わり、被ばくを余儀なくされています。東電福島第一原発の収束・廃炉作業や九電玄海原発の定期検査に従事し、被ばくが原因で白血病になったあらかぶさん（42歳男性）は、2016年11月22日に東京電力と九州電力を相手に損害賠償を求めて提訴しました。次回は1月23日（水）13時30分、第11回口頭弁論（東京地裁103号法廷）が行われます。多くの傍聴で支援をお願いします。

### ■ 東京電力と国の責任を追及します！

よこはまシテイユニオンは、11年4月以降、東京電力に対し、団体交渉や情報公開・賠償・脱原発などを求め49回にわたり要求書を提出。東京電力からはその都度、文書で回答はありますが、肝心な点はいつも曖昧です（ホームページ参照）。ユニオンは、東電と国の責任を追及し、今後も粘り強く話し合いの場を求めます。

### ■ 職場の問題

いつでもご相談を！

私たちは、3・11大震災や原発事故を忘れないため毎月11日に街頭宣伝活動を続けて、7年10ヶ月が経ちました。これからも、何ができのかを一緒に考えたいと思います。

「福島どころじゃない」「自分の仕事と生活が大変」という方もいるでしょう。そんなあなたこそ、あきらめる前に一度ぜひ職場の問題をユニオンに寄せてください。一緒に解決しましょう！